

平成30年9月定例会

議案説明資料  
予算に関する説明書  
(平成30年度9月補正予算関係)

警察本部

トータルコストについて

トータルコストは、事業ごとに事業費と人件費を一体としたコストを表します。あくまで、費用対効果を判断するための参考表記ですので、職員定数と厳密には一致していません。

また、人役については、表示単位未満四捨五入で表示しており、結果が0.0人役となるものについては、人件費を0としています。

平成30年9月定例会議案説明資料目次

【予算関係】  
(一般会計)

警察本部

議案番号	件名	課名等	頁
議案第2号	平成30年度鳥取県一般会計補正予算(第4号)		
	1 予算説明資料	(総括表) 会計課	1 2~3
	2 歳入歳出事項別明細書		4~5
	3 債務負担行為に関する調書		6

【予算関係以外】

報告番号	件名	課名等	頁
報告第1号	議会の委任による専決処分の報告について		
	(10) 損害賠償に係る和解及び損害賠償の額の決定について(平成30年9月7日専決)	監察課	7
	(11) 損害賠償に係る和解及び損害賠償の額の決定について(平成30年9月7日専決)	監察課	8

議案説明資料総括表

警察本部（単位：千円）

課名	補正前の額	補正額	計	財源内訳				備考
				国庫支出金	起債	その他	一般財源	
会計課	16,528,654	16,416	16,545,070		<11,800> 16,000		416	
合計	16,528,654	16,416	16,545,070		<11,800> 16,000		416	県費負担額 12,216

説明

- 「全国『みどりの愛護』のつどい」警備対策事業 [債務負担行為額] 92,392千円  
平成31年春の「第30回全国『みどりの愛護』のつどい」開催に伴い、行事の円滑な実施及び参加者等の安全確保のため警備諸対策を行う経費
- 鑑識活動運営費 16,416千円  
科学捜査研究所内のDNAクリーンルームの空調設備（温調ユニット：温度・湿度・空気清浄度を最適に制御する機器）が経年劣化のため故障していることから、機器を更新する経費

(注) 起債欄の上段<>書きは、交付税措置額を除いた金額である。

県費負担額は、起債欄の<>書きの金額と一般財源の金額を加算したものである。

平成30年度一般会計補正予算説明資料

9款 警察費

1項 警察管理費

会計課（内線：8502）

2目 警察本部費

（単位：千円）

事業名	補正前	補正	計	財源内訳				備考
				国庫支出金	起債	その他	一般財源	
「全国『みどりの愛護』のつどい」警備対策事業	18,491	[債務負担行為額] 92,392	[債務負担行為額] 92,392				[債務負担行為額] 92,392	
トータルコスト	31,998	0	31,998	(補正に係る主な業務内容)				
従事する職員数	1.7人	0.0人	1.7人	連絡調整、契約				
工程表の政策目標 (指標)	—							
事業内容の説明								
1 事業概要								
平成31年春の「第30回全国『みどりの愛護』のつどい」開催に伴い、行事の円滑な実施及び参加者等の安全確保のため警備諸対策を行う経費である。								
2 主な事業内容								
（単位：千円）								
区分		債務負担行為額（平成31年度）						
警備警備実施に必要な消耗品等に要する経費		34,484						
車両借上げ等に要する経費		27,832						
装備資機材搬送設置等に要する経費		30,076						
合計		92,392						

平成30年度一般会計補正予算説明資料

9款 警察費

2項 警察活動費

会計課 (内線: 8502)

2目 刑事警察費

(単位: 千円)

事業名	補正前	補正	計	財源内訳				備考
				国庫支出金	起債	その他	一般財源	
鑑識活動運営費	106,502	16,416	122,918		<11,800> 16,000		416	県費負担額 12,216
トータルコスト	447,343	16,416	463,759	(補正に係る主な業務内容)				
従事する職員数	42.9人	0.0人	42.9人	連絡調整、契約				
工程表の政策目標 (指標)	—							
<p>事業内容の説明</p> <p>1 事業概要</p> <p>平成7年に整備した科学捜査研究所内のDNAクリーンルームの空調設備(温調ユニット:温度・湿度・空気清浄度を最適に制御する機器)が経年劣化のため故障していることから、機器を更新する。</p> <p>2 施設の現状</p> <p>DNAクリーンルームは、DNA型鑑定を行うための専用検査施設であり、DNA型鑑定に係る検査の信頼性を確保するため、温度、湿度のほか、JIS清浄度クラス7程度の空気清浄度を維持する必要があるところ、故障した温調ユニットは製造が古く部品供給がないため修理不能であり、他の温調ユニットが過負荷状態となっている。</p> <p>3 必要性</p> <p>DNA型鑑定は、被疑者の特定、被疑者でない者の捜査対象からの除外等の個人識別のほか、犯行状況の解明にも活用できるものであり、特に昨今の公判において客観的証拠による立証が重視される中、その有用性は揺るぎないものとなっている。</p> <p>誤逮捕の防止や被疑者の絞り込み等に活用するDNA型鑑定に対する信頼性を確保するためには、鑑定資料の適正な採取とともに、外来DNAの混入による誤鑑定の危険性を排除する空調設備やエアシャワーを備えた検査専用施設の環境整備が必要である。</p> <p>4 補正額 16,416千円</p>								

(注) 起債欄の上段< >書きは、交付税措置額を除いた金額である。

県費負担額は、起債欄の< >書きの金額と一般財源の金額を加算したものである。

平成30年度9月補正予算歳入歳出事項別明細書（警察本部）

（単位：千円）

款 項 目	9 款 警察費								
				うち警察本部					
	節	補正前	補正額	補正後	補正前	補正額	補正後	2 項 警察活動費	
補正前								補正額	補正後
1 報 酬	188,445		188,445	188,445		188,445	25,876		25,876
2 給 料	5,571,010		5,571,010	5,571,010		5,571,010			
3 職員手当等	4,995,355		4,995,355	4,995,355		4,995,355			
時間外手当	1,141,355		1,141,355	1,141,355		1,141,355			
特殊勤務手当	91,191		91,191	91,191		91,191			
退職手当	828,661		828,661	828,661		828,661			
その他の手当	2,794,137		2,794,137	2,794,137		2,794,137			
児童手当	140,011		140,011	140,011		140,011			
4 共 済 費	1,912,051		1,912,051	1,912,051		1,912,051	4,125		4,125
職員に係るもの	1,883,669		1,883,669	1,883,669		1,883,669			
賃金に係るもの	28,382		28,382	28,382		28,382	4,125		4,125
5 災害補償費	10,906		10,906	10,906		10,906			
6 恩給及び退職年金	20,093		20,093	20,093		20,093			
7 貸 金									
8 報 償 費	73,655		73,655	73,655		73,655	12,896		12,896
9 旅 費	65,132		65,132	65,132		65,132	44,307		44,307
費用弁償	1,210		1,210	1,210		1,210	97		97
普通旅費	58,895		58,895	58,895		58,895	40,389		40,389
特別旅費	5,027		5,027	5,027		5,027	3,821		3,821
10 交 際 費	350		350	350		350			
11 需 用 費	612,415		612,415	612,415		612,415	325,134		325,134
12 役 務 費	360,959		360,959	360,959		360,959	289,174		289,174
13 委 託 料	774,617	16,416	791,033	774,617	16,416	791,033	260,394	16,416	276,810
14 依用料及び賃借料	756,177		756,177	756,177		756,177	259,919		259,919
15 工 事 請 負 費	1,101,418		1,101,418	1,101,418		1,101,418	855,558		855,558
16 原 材 料 費									
17 公有財産購入費									
18 備 品 購 入 費	45,513		45,513	45,513		45,513	30,174		30,174
19 負担金、補助及び交付金	30,150		30,150	30,150		30,150	13,443		13,443
20 扶 助 費									
21 貸 付 金									
22 補償、補填及び賠償金	44		44	44		44			
23 償還金、利子及び割引料	15		15	15		15	15		15
24 投資及び出資金									
25 積 立 金									
26 寄 付 金									
27 公 課 費	10,349		10,349	10,349		10,349			
28 繰 出 金									
予 備 費									
計	16,528,654	16,416	16,545,070	16,528,654	16,416	16,545,070	2,121,015	16,416	2,137,431
財 国 庫 支 出 金	362,922		362,922	362,922		362,922	358,951		358,951
源 起 債	532,000	16,000	548,000	532,000	16,000	548,000	273,000	16,000	289,000
内 そ の 他	826,618		826,618	826,618		826,618	40,789		40,789
訳 一 般 財 源	14,807,114	416	14,807,530	14,807,114	416	14,807,530	1,448,275	416	1,448,691

(単位：千円)

款 項 目	警察本部合計					
	2日 刑事警察費			補正前	補正額	補正後
	節	補正前	補正額			
1 報 酬	15,201		15,201	188,445		188,445
2 給 料				5,571,010		5,571,010
3 職 員 手 当 等				4,995,355		4,995,355
時 間 外 手 当				1,141,355		1,141,355
特 殊 勤 務 手 当				91,191		91,191
退 職 手 当				828,661		828,661
そ の 他 の 手 当				2,794,137		2,794,137
児 童 手 当				140,011		140,011
4 共 済 費	2,450		2,450	1,912,051		1,912,051
職 員 に 係 る も の				1,883,669		1,883,669
賃 金 に 係 る も の	2,450		2,450	28,382		28,382
5 災 害 補 償 費				10,906		10,906
6 恩 給 及 び 退 職 年 金				20,093		20,093
7 貸 金						
8 報 償 費	10,725		10,725	73,655		73,655
9 旅 費	20,933		20,933	65,132		65,132
費 用 弁 償	14		14	1,210		1,210
普 通 旅 費	17,855		17,855	58,895		58,895
特 別 旅 費	3,064		3,064	5,027		5,027
10 交 際 費				350		350
11 需 用 費	32,386		32,386	612,415		612,415
12 役 務 費	70,585		70,585	360,959		360,959
13 委 託 料	31,812	16,416	48,228	774,617	16,416	791,033
14 使 用 料 及 び 賃 借 料	113,034		113,034	756,177		756,177
15 工 事 請 負 費				1,101,418		1,101,418
16 原 材 料 費						
17 公 有 財 産 購 入 費						
18 備 品 購 入 費	7,942		7,942	45,513		45,513
19 負 担 金、補 助 及 び 交 付 金	9,535		9,535	30,150		30,150
20 扶 助 費						
21 貸 付 金						
22 補 償、補 填 及 び 賠 償 金				44		44
23 償 還 金、利 子 及 び 割 引 料				15		15
24 投 資 及 び 出 資 金						
25 積 立 金						
26 寄 付 金						
27 公 課 費				10,349		10,349
28 繰 出 金						
予 備 費						
計	314,603	16,416	331,019	16,528,654	16,416	16,545,070
財 源						
財 庫 支 出 金	53,496		53,496	362,922		362,922
起 債		16,000	16,000	532,000	16,000	548,000
そ の 他	39		39	826,618		826,618
財 源	261,068	416	261,484	14,807,114	416	14,807,530

債務負担行為で翌年度以降にわたるものについての前年度末までの支出額又は支出額の見込み及び当該年度以降の支出予定額等に関する調書

追 加

事 項	限 度 額	前年度末までの支出(見込)額		当該年度以降の支出予定額		左 の 財 源 内 訳				
		期 間	金 額	期 間	金 額	特 定 財 源			一般財源	
			千円		千円	国庫支出金	地方債	その他	千円	千円
平成30年度 「全国『みどりの愛護』のつど い整備対策事業費	92,392		千円	平成31年度	92,392					92,392



件名	議会の委任による専決処分の報告について (10) 損害賠償に係る和解及び損害賠償の額の決定について (平成30年9月7日専決)
提出理由及び概要	<p>1 提出理由</p> <p>法律上県の義務に属する交通事故による損害賠償に係る和解及び損害賠償の額の決定について、地方自治法（昭和22年法律第67号）第180条第1項の規定により、平成30年9月7日専決処分をしたので、本議会に報告するものである。</p> <p>2 概要</p> <p>(1) 和解の相手方 鳥取市 個人</p> <p>(2) 和解の要旨 県側の過失割合を9割とし、県は、物的損害に対する損害賠償金195,906円を支払うものとする。また、県は、人身損害に対する損害賠償金98,550円を支払うものとする。</p> <p>(3) 事故の概要</p> <p>ア 事故発生年月日 平成30年5月7日 午後2時5分頃</p> <p>イ 事故発生場所 鳥取市湖山町東二丁目地内</p> <p>ウ 事故の状況 鳥取県鳥取警察署所属の職員が、捜査用務のため小型乗用自動車を運転中、交差点に進入した際、右方道路から進行してきた和解の相手方所有の小型乗用自動車と衝突し、双方の車両が破損するとともに、和解の相手方が負傷したものである。</p> <p>&lt;参考&gt;</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・ 損害賠償額総額 294,456円</li> <li>物損損害賠償額 195,906円 うち、保険支払額165,906円、県費支出額30,000円（うち、保険契約による免責額3万円）</li> <li>人身損害賠償額 98,550円 うち、保険支払額98,550円、県費支出額0円</li> <li>・ 県側車両損害額 320,000円 うち、相手方からの賠償額32,000円、県実質負担額288,000円</li> </ul>

件名	<p>議会の委任による専決処分の報告について  (11) 損害賠償に係る和解及び損害賠償の額の決定について  (平成30年9月7日専決)</p>
提出理由及び概要	<p>1 提出理由  法律上県の義務に属する交通事故による損害賠償に係る和解及び損害賠償の額の決定について、地方自治法（昭和22年法律第67号）第180条第1項の規定により、平成30年9月7日専決処分をしたので、本議会に報告するものである。</p> <p>2 概要  (1) 和解の相手方  鳥取市 個人</p> <p>(2) 和解の要旨  県側の過失割合を10割とし、県は、損害賠償金244,120円を支払うものとする。</p> <p>(3) 事故の概要  ア 事故発生年月日  平成30年6月1日 午後4時13分頃  イ 事故発生場所  鳥取市東品治町地内  ウ 事故の状況  鳥取県鳥取警察署所属の職員が、捜査用務のため小型乗用自動車を運転中、駐車場で後退した際、後方の安全確認が不十分であったため、停車していた和解の相手方所有の小型乗用自動車に衝突し、双方の車両が破損したものである。</p> <p>&lt;参考&gt;  ・ 損害賠償額 244,120円  うち、保険支払額214,120円、県費支出額30,000円（うち、保険契約による免責額3万円）  ・ 県側車両損害額 0円（修理不要）</p>